

経営概要

鈴木 秀史

◆代表者・所在地

鈴木 秀史 茨城県下妻市

◆経営規模

水稻 28ha、小麦 7ha、作業受託（小麦等） 85ha

◆従業員数

家族労働 3名、常時雇用 1名

◆事業内容

水稻と麦に加え、地域の営農組合のブロックローテーションの小麦とそばについて、組合員の一人として作業受託に取り組む。



スマート農機（ロボット田植え機）に搭乗する鈴木氏

1 現状と相談までの経緯

鈴木氏は令和2年に就農した若手の認定農業者である。営農を行う地域は水田地帯であり、高齢化による担い手不足が懸念されているが、鈴木氏はスマート農機の導入などの先進的な取り組みを進めており、地域の中核的な担い手となることが期待されている。

今後、**規模拡大や家族の高齢化を鑑み、従業員の雇用や法人化を検討**していたところ、普及指導員の紹介により、茨城県農業経営・就農支援センターの支援を受けることとなった。

2 相談内容

これまで家族経営で営農していたが、家族の高齢化もあり、今後、規模拡大による経営発展を進めていくためには、スマート農機の導入や法人化、雇用の確保などが必要と考えていた。

そのため、**法人化のメリット・デメリット、従業員の雇用契約や労務管理、税務**に関する基礎知識の習得や、今後の規模拡大などに向けた経営計画の策定について、専門家からのアドバイスがほしい。

3 支援内容

■経営診断・分析による支援計画の策定

経営規模の拡大と家族経営から組織経営への転換のために、各専門家からの支援による基礎知識の習得とともに、従業員の採用や法人化に伴う諸手続き（雇用契約、社会保険への任意加入、法人登記、税制等）を理解すること等、専門家による経営診断・分析を踏まえ、経営戦略会議において経営戦略の策定と支援チームを編成した。

支援チーム構成員：農業経営・就農支援センター専属スタッフ、中小企業診断士、税理士、社会保険労務士、司法書士、普及指導員

■支援チームによる支援内容

支援計画に基づき、普及指導員、農業経営・就農支援センター専属スタッフを中心に専門家の派遣を通じた相談者の基礎知識の習得や経営計画の策定を支援した。

・経営計画の策定支援（中小企業診断士）

規模拡大を見据え、スマート農機の導入、従業員の雇用を進めてきたことから、今後3か年の収支計画の策定支援や経営管理についての助言を行った。

また、従業員（新規就農者）の雇用にあたって、業務の見える化が必要であることが分かったことから、年間作業計画の策定と人材育成計画の策定を支援した。

・労務管理、社会保険加入手続きに係る助言（社会保険労務士）

雇用時の諸手続きや雇用契約書の作成について助言するとともに、社会保険や労働保険の仕組みを解説し、社会保険・労働保険の加入手続き（任意加入）と事業者負担額について説明した。

・法人化に向けた税制や手続きに係る助言（税理士・司法書士）

個人経営と法人経営の制度上の違いや、法人化のメリット・デメリットについて解説し、法人化に当たっての留意事項等について、各専門家が相談者からの質問に回答する形で理解を後押しした。



司法書士から法人化手続について助言を受ける様子

■ 支援を受けて・・・

専門家派遣を通じて、経営管理、従業員の労務管理、法人化に伴う税務、法人設立手続きについて理解が深まり、**事業拡大に向けた対応方針が明確**になった。

また、令和7年1月からは**従業員の雇用を開始し、習得した知識を最大限に活用**している。

■ 今後の展開

規模拡大による経営の基盤強化を図りながら、**3年後には「法人化」を実現し、経営の安定化、所得向上を目指す**。

また、**雇用した従業員については、策定した人材育成計画で定めた3年間で、相談者の右腕となるよう育成する**。

生産技術面においても飼料用米の多収生産に取り組み、令和6年度「飼料用米多収日本一」コンテストにおいて、優秀な成績を収めたところであり、更なる技術の向上に向け、安定した経営基盤の確立に取り組む。



規模拡大に向けて新規導入した農機を運転する鈴木氏



コンテストの表彰状及び表彰盾

喜びの声

支援を受けたことで、法人化に向けて明確な目標を立てることができて大変良かったです。

初めての雇用で不安なことが多かったですが、給料面に加えて人材育成の仕方についても支援いただき助かりました。

サポート専属スタッフの方には、専門家とは別に細かい点からも指摘をいただきありがたかったです。

専属スタッフ所感

今回の支援で作成した3か年収支計画に基づく予実管理と人材育成3か年育成計画の進捗状況を確認するとともに、3年後に計画した法人化実現のため、継続的な経営サポートが必要と考えています。

また、周年作業体系を確立するため、秋冬ネギの導入を検討しているところであり、新たな設備投資など経営全般の助言を受けながら経営規模の拡大に繋げて欲しいです。

<支援機関> 茨城県農業経営・就農支援センター



茨城県庁舎外観

組織概要

■ 相談窓口

【経営相談】茨城県農業参入等支援センター

住 所：茨城県水戸市笠原町978番6
茨城県庁舎17階農業経営課
就農・農業参入支援室

電話番号：029-301-3844

受付時間：月曜日～金曜日（年末年始・祝日を除く）
9：30～12：00 13：00～17：00

【就農相談】茨城県新規就農相談センター

住 所：茨城県水戸市上国井町3118番地1
公益社団法人茨城県農林振興公社

電話番号：029-350-8686

受付時間：月曜日～金曜日（年末年始・祝日を除く）
9：30～12：00 13：00～17：00

茨城県農業経営・就農支援センターは、本県の農業を担う人材を確保・育成するための窓口として設立し、関係機関・団体と連携を図りながら、農業の担い手育成、確保に向けたさまざまな支援を行っています。